



新しい議会の構成が決まりました！

議長、副議長就任あいさつ



福本みつひろ議長



堀江そういち副議長

このたび、令和3年第2回臨時会におきまして、議長、副議長に選出されました。誠に光栄であり、その使命と責任の重さに身の引き締まる思いです。

さて、昨今のコロナ禍において、私たちの生活は大きく変わりました。本区では、区内産業の経営に対する支援やワクチン接種の体制づくりなど、これまで経験したことのない対応を強いられており、区議会でも今まで以上に責任ある議会活動が求められております。私たち区議会は、区民の皆様から選ばれていることを肝に銘じ、議決機関として引き続き、区と連携をとり、感染症対策、防犯防災対策、福祉や教育サービスの充実など、多岐にわたる課題に全力で取り組む決意です。

一方で、喜ばしいことに、今年5月、本区はSDGs未来都市に選定されました。区議会でも子どもた

ちが中心となるSDGs中学生議会の開催に向け、共生社会の実現に力を入れております。さらに、新庁舎の建設、ICTを活用した行政のデジタルトランスフォーメーションの推進や、子どもたちの豊かな想像力を育む場となる児童文学館の開館に向けた取り組みなど、区の魅力アップのため様々な施策を展開しております。また、ハワイ州ホノルル市との姉妹都市の締結により、観光産業の促進、文化醸成が期待されることと併せて、区の魅力を世界にも発信してまいります。

これからも開かれた区議会を目指し、区政運営の一翼を担いつつ、江戸川区の明るい未来のため、誰もが安心して暮らせるまちづくりに尽力してまいります。今後とも皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

常任委員会 ◎委員長 ○副委員長

総務委員会



◎ふじさわ進一
自由民主党



○中道 たかし
公明党



伊藤 ひとみ
生活者ネットワーク



岩田まさかず
江戸川クラブ



関根まみ子
公明党



高木ひでたか
自由民主党



セバタ 勇
日本共産党



竹内すすむ
公明党



須賀 精二
自由民主党

生活振興環境委員会



◎中山たかひと
自由民主党



○田中じゅん子
公明党



大橋美枝子
日本共産党



金井しげる
えどがわ区民の会



菅本ひさし
江戸川クラブ



堀江そういち
公明党



早川 和江
自由民主党

福祉健康委員会



◎佐々木ゆういち
公明党



○斉藤つばさ
自由民主党



本西みつえ
生活者ネットワーク



田島 寛之
自由民主党



白井正三郎
自由民主党



神尾てるあき
えどがわ区民の会



太田きみひろ
公明党



福本みつひろ
自由民主党

文教委員会



◎野崎まこと
自由民主党



○伊藤てる子
公明党



小林あすか
江戸川クラブ



滝沢やすこ
無所属



くぼた 龍一
公明党



田中 寿一
自由民主党



小俣のり子
日本共産党



島村 和成
自由民主党

建設委員会



◎川瀬やすのり
公明党



○しかくらの 勇
自由民主党



牧野けんじ
日本共産党



間宮 由美
無所属



所たかひろ
公明党



栗原ゆたか
自由民主党



ます 秀行
江戸川クラブ



川口としお
自由民主党

委員会名	議会運営委員会	特別委員会				
		行財政改革・SDGs推進	災害対策・街づくり推進	熟年者支援	子育て・教育力向上	新庁舎建設等検討
委員長	高木 ひでたか	所 たかひろ	早川 和江	太田 きみひろ	田中 寿一	島村 和成
副委員長	竹内 すすむ	白井 正三郎	笹本 ひさし	牧野 けんじ	大橋 美枝子	関根 まみ子
委員	小林 あすか 伊藤 ひとみ 斉藤 つばさ 白井 正三郎 牧野 けんじ 岩田 まさかず 所 たかひろ 太田 きみひろ 野崎 まこと 中山 たかひと 関根 まみ子 小俣 のり子 ふじさわ 進一	小林 あすか 斉藤 つばさ 滝沢 やすこ 太田 きみひろ 野崎 まこと 金井 しげる 高木 ひでたか セバタ 勇 田中 じゅん子 ふじさわ 進一	本西 みつえ しかくら 勇 牧野 けんじ 神尾 てるあき 中山 たかひと 伊藤 てる子 中道 たかし 川瀬 やすのり 須賀 精二	小林 あすか 斉藤 つばさ 間宮 由美 中山 たかひと 大橋 美枝子 中道 たかし 竹内 すすむ 早川 和江	伊藤 ひとみ 田島 寛之 しかくら 勇 滝沢 やすこ 岩田 まさかず 栗原 ゆたか くぼた 龍一 関根 まみ子 田中 じゅん子 川口 としお	本西 みつえ 白井 正三郎 神尾 てるあき 佐々木 ゆういち 野崎 まこと ます 秀行 田中 寿一 小俣 のり子 伊藤 てる子 竹内 すすむ

議会選出監査委員 島村 和成 議員 (6月22日付 栗原 ゆたか 議員から交代) くぼた 龍一 議員

第2回臨時会の概要



令和3年第2回臨時会は5月24日・25日の2日間の会期で開かれました。

この議会では、新議長・副議長の選出のほか、任期満了に伴う常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任と、辞任による特別委員会委員の選任も行われました。

この議会には区長から議案1件、同意1件、報告2件が提出され、議案は、原案のとおり可決されました。また、議会選出の監査委員の選任に同意し、新監査委員に栗原ゆたか議員、くぼた龍一議員が就任しました。

(令和3年5月25日現在)

区長から提出された議案

○議案

・令和3年度江戸川区一般会計補正予算(第2号)

○同意

・江戸川区監査委員の選任同意について

○報告

・専決処分した事件の報告及び承認について

令和3年度江戸川区一般会計補正予算(第1号)

・専決処分した事件の報告及び承認について

江戸川区特別区税条例の一部を改正する条例

令和3年第2回定例会

新型コロナウイルスワクチン接種対策費等を含む補正予算を可決



令和3年第2回定例会は6月7日から6月22日までの16日間の会期で開かれました。

この定例会には区長から、新型コロナウイルスワクチン接種対策費や新型コロナウイルス感染症対策関係費などを計上した補正予算を含む25件の議案、同意1件、報告5件が提出されました。

新型コロナウイルスワクチン接種対策費については、新型コロナウイルスワクチン接種事業の10月以降実施分の予算が計上されており、新型コロナウイルス感染症対策関係費については、来庁者に対する感染症予防対策経費や緊急融資対象の拡大及び期間延長に伴う信用保証料等補助などが計上されています。

これらの議案は、いずれも原案のとおり可決され

ました。

また、議会選出の監査委員の選任に同意し、新監査委員に島村和成議員が就任しました。

さらに、議員からは2件の議案が提出され、「東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について」は全会一致で可決、他の1件は継続審査となりました。

上記のQRコードから本会議の録画配信映像を視聴できますので、ぜひご覧ください。

この定例会の会議録は、9月中にできあがります。詳細は、区議会ホームページ、お近くの図書館、コミュニティ図書館、または区議会事務局をご覧ください。

区政への質問

6月10日に代表質問、11日に一般質問が行われ、区政全般の課題について活発な論議が展開されました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載します。

QRコードから各質問者の質問映像をご覧になれます。

代表質問

コロナ対策・文化創造・健康長寿社会への提案



自由民主党
ふじさわ 進一



問 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について。

- ①本区における感染実態と感染の特徴や傾向、対応した独自の感染防止の取り組みについて。
- ②ワクチン接種の課題、改善策について。
- ③現役世代や若者、子どもたちへのワクチン接種の予定について。

答 ①20代男性の感染者がやや多く、飲食による感染の割合が高いため、飲食店の多い地域でのPCR検査や飲食店への立入り点検を行った。今後も国や都、医師会と協力し、状況に合わせてタイムリーな対策を打っていく。

②接種希望者が多く、予約を取ることが困難な状況であったため、予約枠の拡大や予約サポート窓口の設置等を行った。

③接種券の発送と予約枠の拡大は年齢順に行っていくが、各日における年代ごとの接種枠は確保していく。

問 (仮称)角野栄子児童文学館について。

- ①角野さんの名前を区民に広めていくために、1)今後のPR戦略と広報活動の予定について、2)児童文学館をきっかけとした区全体のシティプロモーションの取り組みについて、3)開館後も魅力や輝きが増すような施設運営の方法や方向性について。
- ②総合レクリエーション公園との一体的整備促進、1)児童文学館の夢空間と調和するような周辺環境づくりを、2)区外からも多くの人を訪れるような魅力と活力あふれる公園づくりへの意気込みを。

答 ①あらゆる機会やツールを使い、角野さんの名前を広めるとともに、施設のPRも行っていく。また、総合レクリエーション公園のポテンシャルの活用、葛西臨海公園との連携等にも取り組んでいきたい。施設と公園が一体となった運営により、多くの方に訪れてもらえるような施設にしていきたい。

②公園の自然と施設が一体となるような空間づくりを考えている。Park-PFI制度等を活用し、区内在住の方・区外から訪れる方にとって、魅力あふれる公園にしていきたい。

問 本区の新しい文化創造について。

- ①新たな文化創造・表現の場となる「エドガワ・カルチャーフェスタ」の開催を。
- ②カルチャーコミュニティクラブの設立を。

答 ①②文化の考え方は人により様々であり、伝統的な文化から更にジャンルや対象を広げ、本区の文化向上・発展に繋がるような取り組みを検討していきたい。

問 美り豊かな長寿健康社会の創造について。

- ①くすのきクラブと熟年世代に人気の各種団体との交流の輪を広げてはどうか。

②熟年世代のDX推進のため、ICTを教え合う、支援し合える仕組み・環境づくりを。

答 ①様々な考えを持つ熟年者の方に、多様な選択肢を用意し、各種団体との交流促進を図っていく。

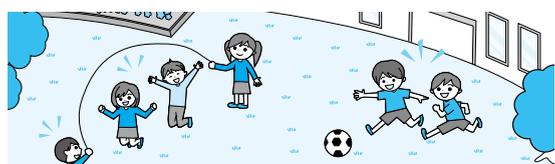
②同じ熟年者だからこそ理解できる不安や悩みがあり、適切なアドバイスができると思っている。熟年者同士が教え合うような教室等の実施について、働きかけていきたい。

問 学校図書館の更なる充実と活用について。

- ①学校図書館の利用法の更なる拡大を。
 - ②地域図書館との連携強化による相互利用を。
- 答 ①蔵書の充実に努め、児童・生徒の学びがより豊かになるよう取り組んでいる。
- ②団体貸出や図書館見学、出前授業等、連携した取り組みを行ってきたが、更なる連携についても研究を深めていきたい。

問 校庭の人工芝生化について。

- ①人工芝生化による教育効果、地域の利用促進と施設管理の課題認識について。
- ②今後の区内小中学校における人工芝生化と夜間照明設置の方向性について。



校庭の人工芝生化について

答 ①校庭で遊ぶ子どもが増える等の効果が期待できる。利用方法に制限はあるが、これまでの活動に支障がないことは確認している。

②西小岩小学校での使用状況を踏まえ、判断していく。夜間照明については、改築校への設置を引き続き行うとともに、近隣への影響を考慮しながら、既存校への設置について研究していく。

ワクチン接種の加速化を！農福連携、共生社会実現を！



公明党
所 たかひろ



問 本区のSDGs達成及び、共生社会の実現に向けた区長の決意と考えを。

答 2030年、2100年を見据えたビジョンを示し、区民・議員の皆様と議論を重ねながら、共生社会の実現に進んでいきたい。

問 新型コロナウイルス感染症対策について。

- ①65歳以上の方へのワクチン接種について。
- ②65歳未満の方へのワクチン接種について。
- ③感染リスクの高い職場へのPCR検査の継続的な実施について。
- ④高齢者や障がい者の通所施設等利用者のPCR検査費用の助成について。

答 ①ワクチンの入荷状況に合わせて予約枠を拡大してきた。訪問・巡回接種の検討や予約支援の充実により、希望者全員が接種できる体制を組んでいきたい。キャンセル分については、ホームページへの情報掲載等、ワクチンが無駄にならないよう取り組んでいく。

②基礎疾患がある方、高齢者施設等従事の方が

優先接種の対象であり、接種券は一斉に発送するが、予約の順番は優先される。65歳未満の方の接種については、年代ごとに予約枠を順次拡大していきたいと考えており、12歳から15歳までの接種は、医師会の協力の下、学校や個別医療機関で行ってきたい。

③高齢者・障害者施設での検査は延長する予定であり、保育園・幼稚園については、検査できる環境があるということを案内していく。

④区としても助成することを検討していく。

問 新型コロナウイルスワクチン接種済証「ワクチンパスポート」の発行について。

答 今後の国の動向を見て、対応していく。

問 コロナ禍における区内産業の活性化のための新たな取り組みについて。

- ①「キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン」を活用した商店街支援の方法について。
- ②区内商店のキャッシュレス化を推進すべき。
- ③区内産業の継続支援と活性化について。



区内産業の活性化のための新たな取り組みについて

答 ①区内共通商品券まつりとは時期をずらして行い、計2か月の両施策によって区内商店街の活性化を図っていく。

②説明会等を通じて商店への導入を促し、商店街の活性化に繋げていきたい。

③新型コロナ緊急対策融資制度の拡充等の支援を行い、実態調査の分析を基に、将来に繋がるような施策・ビジョンを作成していく。

問 気候変動への取り組みについて。

- ①区民が自分事として捉えられる、より分かりやすい施策を打つべきと考えるが。
- ②2050年温室効果ガス排出ゼロを視野に入れた計画の策定について。

答 ①区民一人ひとりが気候変動を理解し、自分事として捉えて行動できるよう、しっかり情報発信を行っていく。

②第2次エコタウンえどがわ推進計画の改定に向け議論を重ね、数値目標を設定していきたい。

問 バイク駐車場整備の取り組みについて。

答 区営の駐輪場の活用、民間事業者への助成制度の周知等、状況に応じて対応していく。

問 農福連携の推進も含めた、本区の生産緑地の保全と活用について。

答 農福連携も視野に入れ、生産緑地の保全・活用について、さらに研究していきたい。

子育て世代、現役世代の声を！ママ目線で！



江戸川クラブ
小林 あすか



問 「ともに生きるまちを目指す条例」について、キャッチコピーやイラスト等を用いて、区が目指す未来を誰もがイメージできるように、区が一つになるような工夫をしてはどうか。

答 共生社会のシンボルになるようなエンブレムとスローガンの作成を進めており、今年度の早い段階で披露する予定である。

問 子育て支援について。

①多胎児家庭への支援の現状は。また、今後は

更なる支援が必要と考えるが。

②東京都ベビーシッター利用支援事業の導入について、前向きに検討を。

③子育て世代の声をどのように聞いているのか。



子育て支援について

⑤ ①様々な制度を実施してきたが、未実施の制度の導入についても検討していく。

②どのような家庭を制度の対象とするかという視点を含め、現在検討している。

③日常業務の中でも様々な話を聞いている。今後、アウトリーチも始める。

④区のホームページについて、気軽にアクセスできるような工夫が必要では。また、SNSで区長自ら情報発信を行ってみては。

⑤ LINEやAIチャットボットを活用し、工夫をしていく。現在、ホームページ内のフォトギャラリー等で私自身の想いを伝えており、SNSについては勉強させてほしい。

④ 自転車交通安全対策について。

①現在の走行レーンの整備状況と今後の予定は。

②マナー向上を促すための具体策が必要では。

⑤ ①財源確保に合わせて計画を立てて順次行っている。

②地域まつり等で周知・啓発を行っている。交通管理者と連携し、意識啓発に努めていく。

④ 区立小中学校におけるオリンピック・パラリンピック観戦について。

①現時点でどのように考えているのか。

②今後、変更や進展があった際には、区として早期に文書等を出す予定はあるのか。

⑤ ①都の判断を待っており、子どもたちの安全・安心を第一に準備を進めている。

②早急に保護者に伝えていきたい。

五輪中止、墨東病院直営で生活支援、気候危機対策を



日本共産党 セバタ 勇



④ 新型コロナウイルス感染症対策について。

①希望者への安全・迅速なワクチン接種を。基礎疾患のある人等、65歳未満の接種の予定は。

②施設関係者やモニタリング等のPCR検査の継続と抜本的拡充を。

③支援の対象にならない期間の新生児や困窮する区民への支援を。

④区長会を通じ、今夏の五輪中止の要請を。

⑤墨東病院の独立行政法人化は止め、都直営で充実の意見を。



新型コロナウイルス感染症対策について

⑤ ①「65%接種」の枠組みを見直し、拡大した。65歳未満の接種は、基礎疾患のある方に早めに予約・接種をしてもらうが、現在空きもあるので積極的に接種してもらいたい。

②都の集中的検査の継続が決定している。国や都と協力し、駅前、事業所、大学等でモニタリ

ング検査も行う。

③持続化給付金・特別給付金の再実施を国に求める考えはない。支援策の対象となっていない新生児への給付については、優先順位を付けながら必要な支援を実施していく。

④本区も開催都市の一員として、安全・安心な大会の開催に向け準備を進めており、区長会を通じて再延期や中止を求める考えはない。

⑤独立行政法人化後も今まで通りの医療が提供されると聞いている。区民に影響を及ぼす場合は、しっかり声をあげていく。

④ 温室効果ガスゼロと気候変動対策について。

①国のエネルギー施策、温室効果ガス削減目標に対する区の方針について。

②気候非常事態宣言、ゼロエミッション宣言を。

③住環境の向上とCO2削減を図る計画を。

⑤ ①国と地方の役割分担が明確な施策に声をあげる考えはない。削減目標については、気候変動適応センターの中で検討していく。

②今後、気候変動適応センターの中でしっかり議論し、検討していく。

③引き続き、ZEHに対する国や都の助成制度の紹介を行うとともに、ZEBや太陽光パネルの導入等、様々な取り組みを検討していく。

一般質問

SDGs 未来都市 今だからこそ必要な取り組みについて



自由民主党 しかくら 勇



④ 江戸川区におけるSDGsの取り組みについて。

①様々なツールを効果的に取り入れた職員研修等の充実やSDGsバッチの普及により、より一層の意識向上を図るべきと考えるが。

②様々な機会を捉え、区民の行動がSDGsに繋がっていることを認識させることが区全体での推進に繋がるのでは。

③花火大会と区民まつりの中止により周知機会を失ったため、新たな取り組みを行うべき。

④小中学校におけるSDGs学習について、より充実した機会の提供を。

⑤ ①e-ラーニングや職員報へのコラムの掲載により学ぶ機会を設けている。また、全事務事業をSDGsと結び付け、日々の業務の中で関連性を意識してもらえよう、取り組んでいる。ピンバッチについては、区民の皆様からいただいた案の選定作業を進めており、秋頃には披露できると思う。

②今年度は、SDGsを「知る・理解する」取り組みを実施していく。様々な媒体の活用により機会を捉え、区民認知度100%を目指す。また、議員の皆様にもお力添えいただき、区民の皆様に行動の一つ一つがSDGsに繋がっていることを認識してもらいたい。

③オンライン上で花火大会や区民まつりを行い、その中でSDGsについて訴えていきたい。また、「SDGs Month in EDOGAWA」の期間には、より知る・理解することができるような取り組みを行いたい。中学生議会もとても大切な機会であり、協力して成功させたいと思っている。

④現在、区内の小中学生が使用している教科書では様々な教科においてSDGsが取り上げられており、教育課題実践推進校に指定された2校

では、研究も行われている。中学生議会においても、SDGsへの理解が一層深まる機会になると考えている。

④ コロナ禍等におけるデジタル化の推進。

①コロナ禍において、区民が安心して利用できる行政サービスのデジタル化を、新庁舎を待たずに、早急に進めるべきと考えるが。

②マイナンバーカードの普及は、今後のデジタル化の基盤となる最重要課題であると認識しているが。

③デジタルディバイド対策として、地域でのデジタル教室の開催やデジタルサポート員の配置等、きめ細やかな配慮が必要では。

⑤ ①来庁しなくても良い区役所を目指し、組織改正の中でDX推進課を設置した。令和5年度までに1500件の手続きの電子申請化を図っていきたい。また、AI議事録やRPA、AIチャットボットの導入等、できることからスピード感をもって行っていきたい。

②デジタル化の推進には、マイナンバーカードの普及は不可欠である。令和4年度末には全国民が保持という国の目標に沿って、本区においても推進していく。ハード・ソフト両面で施策を進めるとともに、国への働きかけやカードの利活用の推進に取り組んでいく。

③デジタル社会の実現に向けて、デジタルディバイドの解消は必要不可欠であるため、デジタル機器が苦手な方に対し、扱い方法等について学べる機会を増やしていく。国や都の事業も活用しながら、取り組んでいきたい。

区民の意識変革から行動変化を促す取り組みへ



公明党 関根 まみ子



④ 江戸川区食品ロス削減推進計画について。

①策定するに至った背景と目的について。

②削減目標の達成に向けた取り組みについて。

⑤ ①SDGsや「食品ロス削減推進法」の施行により機運が高まる中で、更なる推進のために計画を策定した。

②「食品ロス削減推進会議」を開催し、本区独自の取り組みを更に効果的に進めていきたい。

④ ナッジ理論を活用した施策を取り入れていくべきと考えるが。

⑤ 特定健診の受診勧奨等で活用しており、今後も効果的な手法を研究しながら進めていく。

④ がん対策について。

①ピロリ菌検査の費用補助を導入すべき。

②コロナ禍におけるがん検診受診率の向上に向け、個別勧奨や啓発に力を入れるべき。

③特定健診とがん検診のセット受診の検討を。

⑤ ①国や都の動向を見ながら研究していく。②あらゆる方法で周知し、受診率向上に努める。③受診率向上のために工夫を重ねていきたい。

④ 発達障がいのある子どもの支援について。

①篠崎児童発達支援センターの開設の目的と今後の取り組みについて。

②児童発達支援センターの今後の計画は。

③wisc-IV知能検査の受診の体制について。

⑤ ①未就学の障害児の療育に係る地域の中核的な支援拠点として設置され、集団・個別療育に加え、地域支援事業等も行っていく。

②利用状況等を踏まえて検討していく。

③児童発達支援センターの相談事業や療育事業

の一環として、必要に応じて行っていく。

子どもを守るキッズゾーン設定について。

③ ゾーン30等の安全対策と合わせて、交通管理者や道路管理者と協議を進めていきたい。

熟年者のデジタル活用支援の推進を。

③ 通信会社等とも連携し、様々な場面で熟年者のデジタルスキル向上を図っていく。

「多様性に対応する学校」の実現のためのICT活用について。

①1人1台の端末を日常的に使うことが重要だと考えるが、今後の活用についての考えは。

②児童・生徒に情報リテラシーを身に付けさせ、情報活用能力をどのように伸ばしていくのか。

③不登校や病児生徒等に対する遠隔・オンライン教育を全校で推進すべき。

③ ①各学校が工夫して活用しており、事例の積極的な情報発信等で効果的な活用を図る。

②家庭との連携を図り、情報を的確に収集し活用する力を身に付けられるよう取り組む。

③既に効果的な活用を行っている学校があるため、その共有を図り、有効活用に努めていく。

読書教育について。

①読書科の検証について。

②学校図書館の図書費の確保について。

③学校図書館司書の全校配置や蔵書のデータベース化等の環境整備について。

③ ①読書科の授業を行ってきた結果、意識調査で「探求的な学習に積極的に取り組んでいる」と回答する児童・生徒の割合が増加した。

②今後も読書環境の水準の確保に取り組む。

③来年度以降の配置のあり方を検討するとともに、データベース化について研究していく。



「区が自ら稼ぐ」という視点を取り入れよ

江戸川クラブ ます 秀行



安定した財源を確保するため、「区が自ら稼ぐ」という視点を、今後の経営企画の観点に取り入れてはどうかと考えるが。

③ 将来、歳入の減少が見込まれる状況において、稼ぐという視点も大事であり、広告収入や公有財産の活用、クラウドファンディング等による自主財源の確保を検討していく。

本区の稼げる資源である葛西臨海公園が区に移管される可能性は。

③ 葛西臨海公園は防災公園として位置付けられており、移管の可能性は低いですが、連携を深めていきたい。

住宅条例による駐車場附置義務の緩和について、昨年の質問から1年が経過するが、その後の実態調査の状況と今後の見通しは。

③ 昨年度の調査に未回答であった物件の調査を今年度行っており、分析結果を年内に取りまとめる。その結果や国・都の動向を踏まえ、改正の必要性を判断する。

葛西沖は都の港湾区域に入っておらず、開発計画から除外されているが、その理由は。

③ 都と千葉県の境が未確定であるためと聞いている。見直しの意義や必要性については、様々な状況を踏まえ、検討すべきと考えている。

新庁舎の建設に合わせて、フルサービスホテルを併設してはどうか。

③ 本庁舎移転とともに、船堀全体のまちづくりの中で、ホテルがどうあるべきかという

ことについても、今後検討を進めていく。

都から来た職員が区の主要ポストに就くような職員交流は、人事の流動性を高め、組織を活性化させる有効な手段となり得るのでは。

③ 都の意向も踏まえる必要があるが、趣旨についてはしっかりと受け止めていきたい。

指名停止処分が解けた業者への監督体制を強化し、以前の不適切な工事の教訓を活かした再発防止策の構築を。

③ 設計監理者・区監督員・区検査員による現場確認、施工者による確認・報告等の徹底に取り組み、再発防止に努めている。



羽田新ルート中止、少人数学級・駅ホームドアを早く

日本共産党 大橋 美枝子



羽田空港新ルートについて。

①重大事故が起きた場合、国に対して、安全対策を緊急に文書で求めるべき。

②元の海上ルートに戻し、新ルートの中止を。

③国に対し、説明会開催の要請を。

③ ①デンバー空港の事故の際も国から報告を受けており、改めて要請を行うつもりはない。

②国に新ルートの中止を求める考えはない。

③引き続き、国に対し開催を求めていく。

教育問題について。

①35人学級の早期実施について。

1)少人数学級の教育効果の認識は。

2)都へ小中全学年実施の積極的な働きかけを。

②GIGAスクール構想について。

1)子どもの個人情報保護、メディア情報リテラシーの育成等をどのように進めていくのか。

2)区費で全校に端末活用支援員の配置を。

③東京五輪・パラ学校連携観戦計画について。

1)子どもの安全や健康面を考慮していない観戦計画は中止するよう、都教委に要請を。

2)学校長判断ではなく、区教委が中止の判断を。

③ ①早期実現は望んでいるが課題もある。段階的な整備を行うという国の方針は理解できるものであり、計画的に対応していきたい。

②今後も各家庭と連携し、情報を適切に収集し活用する力を身に付けられるよう取り組む。また、区費での支援員の配置は考えていない。

③現時点では、都からの判断はない。参加の有無については、都の判断を受け、園や学校等と相談の上、区教委が判断していく。

鉄道駅ホームドア設置、東西線対策を。

①未設置駅の設置計画を鉄道事業者に働きかけを。工事及び稼働までの期間の安全対策を。

②東西線の荒川中川橋梁の騒音対策を。

③ ①警備員の増員や利用者への声掛け等の働きかけは行っている。また、1日も早く工事が完了するよう働きかけていく。

②騒音対策を東京メトロに働きかけているが、橋梁の構造上、抜本的には解決していない。今後も改善に向けて引き続き要請していく。



共に生きる街を目指す生活と教育と就職

生活者ネットワーク・立憲民主党 よぎ



「ともに生きるまちを目指す条例」を策定し、

区民や区内在住の各マイノリティからどのように意見を聴取していくのか。

③ 区長への手紙等の日常的な意見募集や様々な立場の方とのオンラインミーティング等で、区民の声をしっかりと聞いていきたい。

「ともに生きるまちを目指す条例」の理念をどのように周知していくのか。

③ 従来の広報に加え、絵本の作成やイベントの開催等を通して、継続的に周知していく。

ともに生きるまちを目指し、どのような事業及び活動を展開し、どのように共生社会の理解と教育を進めていくのか。また、外国人への言語教育やマナー教育に関する考えは。

③ 共生社会の理念を尊重して事業を進め、共に学び合いながら創り上げていく。今後もボランティアを主体として言語教育等を行うが、課題認識を持って取り組んでいく。



江戸川看護専門学校の推進と行政・地域との連携を

えどがわ区民の会 神尾 てるあき



行政職員の働きやすい環境整備について。

③ 不当要求防止マニュアルの作成や研修会の実施、法律相談対応等により、職員が自信を持って対応できるよう取り組んでいる。

江戸川看護専門学校との連携について。

③ 本区は運営を支援している。連携については、医師会の先生方とよく相談していきたい。

民間や地域住民にも参画してもらい、SDGsの理念を活かした公園整備を進めては。

③ 地域の方々に自分たちの庭のように愛着を持ってもらい、主体的に運営を担ってもらうことで、共生社会の実現を目指していく。



人工芝生の安全性・環境への懸念。素材の再検討を。

無所属 間宮 由美



新左近川親水公園ラグビー場、小学校校庭の人工芝生は、温度上昇、マイクロプラスチックなどの点で懸念あり。環境への配慮と人工芝生を進める意義と今後の整備予定を問う。

③ 各施設の用途に適した素材を使用し、安全と環境に配慮した整備を行う。砂埃もなく通年で安定的に使用できるため、検証後、学校施設の整備は検討。スポーツ施設の予定は当面ない。



知る権利と住民自治を守れ生理用品を小中学トイレに

無所属 滝沢 やすこ



福祉避難所の対象に知的・精神障害が含まれない区の現状は問題。是正と知的・精神障害のある方々を分け隔てしない区政運営を。

③ 避難所の規模等を踏まえ、今後拡大したい。

子どもが知る権利の保障を。

③ 子どもの意見表明権の前提に、区や大人からの適切な説明や情報提供が含まれている。

小中学校のトイレに生理用品の設置を。

③ 6月下旬から設置。使用状況をよく見る。

議案等の審議結果

議案の内容はホームページに掲載しています。下記のQRコードからもご覧になれます。



令和3年第2回臨時会

全会一致となった議案等の審議結果

件名		結果
区長提出議案	同意 江戸川区監査委員の選任同意について	同意
	報告 専決処分した事件の報告及び承認について	承認
報告 専決処分した事件の報告及び承認について		
議員提出議案	行財政改革・都市戦略特別委員会の名称及び調査項目の変更について	可決

令和3年度江戸川区一般会計補正予算(第2号)

補正額：11億5,558万円 補正後の総額：2,793億6,266万5千円
子育て世帯(ひとり親世帯以外)生活支援特別給付金給付事業費等。

意見が異なった議案等に対する各会派の態度(○…賛成、×…反対)

件名	自民	公明	江ク	共産	ネ立	区民	無所属(50音順)			結果
	15人	12人	4人	4人	3人	2人	1人	1人	1人	
区長提出議案 予算 令和3年度江戸川区一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決

令和3年第2回定例会

全会一致となった議案等の審議結果

件名		結果
区長提出議案	予算 令和3年度江戸川区国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決
	予算 令和3年度江戸川区介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	
	予算 令和3年度江戸川区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	
	予算 令和3年度江戸川区一般会計補正予算(第4号)	
	条例 江戸川区公共調達基本条例の一部を改正する条例	
	条例 江戸川区特別区税条例の一部を改正する条例	
	条例 江戸川区事務手数料条例の一部を改正する条例	
	条例 江戸川区立地区会館条例の一部を改正する条例	
	条例 江戸川区子どもの権利擁護委員設置条例	
	条例 江戸川区児童発達支援センター条例	
	条例 江戸川区保育所条例の一部を改正する条例	
	条例 江戸川区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	
	条例 江戸川区自転車駐車場条例の一部を改正する条例	

件名		結果
区長提出議案	契約 江戸川区立二之江小学校改築工事請負契約	可決
	契約 江戸川区立二之江小学校改築に伴う電気設備工事請負契約	
	契約 江戸川区立二之江小学校改築に伴う機械設備工事請負契約	
	契約 江戸川区立篠崎小学校改築工事請負契約	
	契約 江戸川区立篠崎小学校改築に伴う電気設備工事請負契約	
	契約 江戸川区立篠崎小学校改築に伴う機械設備工事請負契約	
	契約 江戸川区立南小岩小学校改築工事請負契約	
	契約 江戸川区立南小岩小学校改築に伴う電気設備工事請負契約	
	契約 江戸川区立南小岩小学校改築に伴う機械設備工事請負契約	
	同意 江戸川区監査委員の選任同意について	
議員提出議案	東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について	可決

意見が異なった議案等に対する各会派の態度(○…賛成、×…反対)

件名	自民	公明	江ク	共産	ネ立	区民	無所属(50音順)		結果
	16人	12人	4人	4人	3人	2人	1人	1人	
区長提出議案 予算 令和3年度江戸川区一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
区長提出議案 条例 ともに生きるまちを目指す条例	○	○	○	○	○	○	×	○	
区長提出議案 条例 江戸川区子どもの権利条例	○	○	○	○	○	○	×	○	

令和3年度江戸川区一般会計補正予算(第3号)

補正額：51億6,368万3千円 補正後の総額：2,845億2,634万8千円
新型コロナウイルスワクチン接種対策費等。

令和3年度江戸川区一般会計補正予算(第4号)

補正額：10億4,989万5千円 補正後の総額：2,855億7,624万3千円
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費等。

会派名：自民…自由民主党、公明…公明党、江ク…区議会江戸川クラブ、共産…日本共産党、ネ立…生活者ネットワーク・立憲民主党、区民…えどがわ区民の会
無所属…会派に属していない議員を左から50音順に表記しています。

※6月1日付で会派異動があり、無所属議員数が変更になりました。

皆さんから提出された請願・陳情

新たに受理されたもの		付託委員会	番号	内容	担当委員会
79号	多胎児妊産婦への医療費補助移動費補助策拡充に関する陳情	福祉健康委員会	82号	江戸川区全域において全面禁煙を求める陳情	生活振興環境委員会
80号	罰則を伴うコロナ関連法改正の見直しを求める陳情	総務委員会	83号	首都東京の在日米軍基地返還の道筋をつける為、対外的情報省の設立を求める意見書を防衛省に提出することに関する陳情	総務委員会 参考送付
81号	厚生労働省へ保健所の感染症に対する機能強化の意見書を提出することに関する陳情	福祉健康委員会	84号	集団ストーカー犯罪の周知に関する陳情	総務委員会
			85号	都立・公社病院の一括地方独立行政法人化に反対する陳情	福祉健康委員会

総務委員会 主な議案審査内容

○令和3年度江戸川区一般会計補正予算(第3号)

・産業経済費 商工・農業水産費

委員より、キャッシュレス決済ポイント還元事業について質問があり、執行部より、本事業は12月の1カ月間、QRコード決済で買い物をした場合に、30%のポイント還元を行うものであり、対象店舗は区内の中小事業者を考えている。デジタルの力を活用した地域経済の活性化を図っていくとの答弁があった。

これに対し、委員より、社会の動向を踏まえると、キャッシュレス化の更なる推進が必要であり、本事業を区民に周知していくとともに、キャッシュレス決済に慣れていない方も多いため、使いやすさの説明等を行っていくよう要望された。

・健康費 保健衛生費

委員より、新型コロナウイルスワクチン接種状況について質問があり、執行部より、65歳以上の希望者の方々については、7月末までに接種を終えられるよう体制を整えている。また、64歳以下の方々についても、順次接種ができるよう進めていくとの答弁があった。

これに対し、委員より、今後は接種対象が拡大していくことから、医師会や医療機関等と連携を図り、安全かつ迅速に進めていくこと。また、区内の中小企業の方々の職域接種が可能となるよう、仕組みづくりを積極的に検討・支援していくことが要望された。

○ともに生きるまちを目指す条例

委員より、本条例制定の経緯及び今後の取り組みについて質問があり、執行部より、「えどがわ未来カンファレンス」の提言を受ける等、様々な方々からの意見を受け、制定に至った。今後は、条例の理念を絵本や物語にして、多言語でも紹介する等、様々な広報ツールを用いて周知・PRを行う。また、随時見直しを行うとともに、共生社会の実現に向け、2030年及び2100年を見据えたビジョンを作成していくとの答弁があった。

これに対し、委員より、区民の方々と本条例の理念や想いを共有していくこと。ビジョン策定の際には、より多様な意見を丁寧に聴きながら進めていくことが要望された。

○令和3年度江戸川区一般会計補正予算(第4号)

・健康費 保健衛生費

委員より、今後は個別接種と集団接種で使用するワクチンが異なることから、混乱が生じないように周知していくこと。12歳から15歳の子どもたちへの接種について、相談体制を整えるとともに、保護者と本人がしっかり理解できるよう、丁寧な説明・情報提供を行っていくこと。接種は任意であるため、希望しない子どもたちに対して、差別的な扱いが起きないように配慮していくことが要望された。

江戸川区議会業務継続計画(区議会BCP)を策定しました

江戸川区議会は、令和元年東日本台風(台風第19号)の際に、初めて区議会災害対策本部を設置しました。新型コロナウイルス感染症の対応においても区議会災害対策本部を設置し、区と連携した災害対応に取り組んでいます。

この経験を踏まえ、江戸川区議会は改めて優先業務等を整理し、今後想定される首都直下地震、大規模水害、感染症等の発生時において、区と連携し、災害復旧・復興に向けた議決機関としての機能を維持するために、令和3年2月24日、江戸川区議会業務継続計画(区議会BCP)を策定しました。

区民の皆さまの安全・安心な生活を守るべく、必要となる組織体制や、議員の行動基準等を定めました。詳しくは区議会ホームページをご覧ください。

「トップ画面」>「区議会の取り組み」



江戸川区議会議員名簿

【◎幹事長 ☆団長 □幹事長代行 ○副幹事長 △幹事】

氏名	会派	電話番号	連絡所
◎：高木ひでたか	自民	5661-4608	一之江5-7-17
○：ふじさわ進一	自民	3658-0783	南小岩6-28-11
○：野崎 まこと	自民	3869-8125	西葛西6-8-13-2F
△：中山たかひと	自民	3677-0072	西瑞江3-36-4
△：斉藤 つばさ	自民	3672-5849	北小岩8-24-6
田島 寛之	自民	3679-1261	鹿骨1-38-15
しかくら 勇	自民	3616-5851	平井7-14-19
白井 正三郎	自民	6231-4011	松島3-46-20
栗原 ゆたか	自民	3674-6025	松島1-41-18-301
田中 寿一	自民	5679-0413	船堀3-1-3
福本みつひろ	自民	3877-0541	東葛西8-7-33
早川 和江	自民	5678-0777	松本1-10-6
川口 としお	自民	3675-5994	南葛西6-13-14
須賀 精二	自民	3679-4445	江戸川2-33-20
島村 和成	自民	090-4827-3118	平井5-51-12
☆：川瀬やすのり	公明	5636-5530	江戸川1-28-7
◎：竹内 すすむ	公明	3652-6798	松江3-14-19
□：中道 たかし	公明	5607-0835	大杉1-1-1-703
○：関根 まみ子	公明	3869-0978	一之江7-11-25
○：太田きみひろ	公明	6657-2641	平井6-32-2

氏名	会派	電話番号	連絡所
○：所 たかひろ	公明	3670-0334	新堀1-13-7
佐々木ゆういち	公明	5605-9262	北葛西5-4-15
くぼた 龍一	公明	3686-1939	中葛西2-26-10-1005
堀江そういち	公明	3658-8597	西小岩2-17-1-603
伊藤 てる子	公明	6903-7742	中葛西5-2-7-309
田中じゅん子	公明	6638-7465	上篠崎3-10-11
◎：岩田まさかず	江ク	3679-3223	上篠崎3-9-13
○：小林 あすか	江ク	3651-8300	一之江6-10-24
△：ます 秀行	江ク	6662-7890	南葛西4-21-3-402
笹本 ひさし	江ク	5668-2636	北小岩6-12-1-402
◎：小俣 のり子	共産	3655-4422	中央2-7-5
○：牧野 けんじ	共産	6331-1791	東小岩3-13-9
△：セバタ 勇	共産	3637-4050	平井2-17-3
大橋 美枝子	共産	5674-3753	中葛西8-6-2
◎：伊藤 ひとみ	生ネ	5607-5975	中葛西3-17-4-702
○：本西 みつえ	生ネ	5607-5975	東小松川3-35-13-205
◎：神尾てるあき	区民	5243-8311	春江町3-32-3
○：金井 しげる	区民	6657-9897	南小岩3-15-20
間宮 由美	無所属	6231-5200	松江3-11-15
滝沢 やすこ	無所属	5609-8111	平井2-24-3

会派名：自民…自由民主党、公明…公明党、江ク…区議会江戸川クラブ、共産…日本共産党、生ネ…生活者ネットワーク、区民…えどがわ区民の会

江戸川区SDGs中学生議会

令和3年11月6日(土)に開催予定の「江戸川区SDGs中学生議会」に向けて、区内の各中学校の代表生徒が事前にSDGsの考え方、区の施策等を令和3年7月11日(日)の勉強会で学習しました。

江戸川区は、今年9月下旬～11月中旬を「SDGs Month in EDOGAWA」と称し、SDGs推進月間としています。

また、5月21日には「SDGs未来都市」に選定され、江戸川区の取り組みは国からも高い評価を得ています。その取り組みのひとつとして「江戸川区SDGs中学生議会」は位置づけられています。

江戸川区議会は、令和2年12月に設立した「江戸川区SDGs議員連盟」から選出された区議会議員、中学校の先生方、国連の友Asia-Pacificなどで構成する実行委員会を設置し、これまでに3回の委員会を開催しました。

江戸川区議会は、「江戸川区SDGs中学生議会」活動を通じて、持続可能な社会の創り手である中学生がSDGsへの認識を高める機会の創出を図ります。



議員から提出された議案



令和3年第2回臨時会

○行財政改革・都市戦略特別委員会の名称及び調査項目の変更について

令和3年第2回定例会

○東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について

東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙の候補者に福本みつひろ議員を推薦する。

詳しくは、江戸川区議会のホームページをご覧ください。

令和3年第3回定例会開催予定

- 9月21日(火) …… 本会議(議案上程、委員会付託)
- 27日(月) …… 本会議(一般質問)
- 28日(火) …… 本会議(一般質問)
- 30日 …… } 決算審査
- 10月 1・4・5・7・8・12・14日 …… } 決算審査
- 18日(月) …… 常任委員会(議案審査)
- 19日(火) …… 各常任委員会(請願・陳情等の審査)
- 28日(木) …… 本会議(委員会報告及び表決)

※本会議は午後1時、各委員会は午前10時または午後1時30分開会予定です。

詳しくは区議会事務局までお問い合わせください。

議員辞職のお知らせ

6月25日付 よぎ議員 竹平ちはる議員 大西洋平議員

区議会だより編集委員会 (◎委員長 ○副委員長)

◎高木ひでたか ○竹内すすむ
岩田まさかず 小俣のり子